

別表「評価基準」

令和8年度 SAGA PAPA 育休アシスト奨励金広報業務委託に係る企画コンペ

項目		基準	得点配分
1. 企画内容の評価			65点
企画内容	目的等の理解度	【必須】 ・事業の趣旨を理解し、仕様書の内容についてすべて提案しているか。	5
	企画内容の創造性	・事業に対する良好なイメージを発信できるか。	5
		・効果的な広報媒体を使用しているか。	5
		・より多くの人々が情報を入手できるような工夫がなされているか。	5
		・申請へ繋がるような工夫がなされているか。 (令和8年度申請件数目標：125件)	10
		・評価に値する発想やアイデアなど創造的な提案があるか。	10
	内容の妥当性	・信頼性や品位が感じられるか。	5
		・企画に無理がなく、実現可能であるか。	5
		・ターゲットに合わせた広報が提案されているか。	10
	総合的な評価	・斬新な工夫など特筆すべき点があるか。	5

2. 実施体制等の評価			27点
実施 主体	事業実績	【必須】 ・過去5年間に、佐賀県関係機関や民間企業の事業についての情報発信や広報の実績があるか。	5
	事業実施計画の妥当性、効率性	・事業実施のスケジュールや進捗管理について、作業内容、手順は明確に示されているか。 ・手法、日程等に無理がなく現実的であるか。	7
	事業実施体制	・事業全体のマネジメント及び業務実施に必要な人員が適正に確保されるか。 ・積極的かつ明瞭な提案、回答等、十分なコミュニケーション能力を有する人材を配置しているか。	10
実施 主体	スキル、ノウハウの評価	・業務実施にあたり、幅広い知見、有効なネットワークや調整能力を有しているか。 ・そのほか、業務の遂行に有効なスキル、ノウハウを有しているか。	5
3. 経費の妥当性			5点
		・予算の範囲内で見積もりが行われているか。 ・提案内容と見積額の内容が妥当であるか。 また、節減が図られているか。	5
4. その他			3点
		以下のいずれかに該当するか。 ・「SAGA WOMAN 'S ACTION (女性の活躍推進佐賀県会議)」の自主宣言登録を行っている。 ・九州地方戦略会議における「イクドリ！宣言」の登録を行っている。	3
総 計			100点

※必須項目（2項目）のうち、1項目でも0点の場合、不合格とする。また、最低基準点は、6割とする。（100点×60%=60点）